



〈記事〉 毎日新聞朝刊 大阪南版／平成 23 年 4 月 4 日

**百舌鳥古墳群
美化ウオーク**
堺のRC

堺市にある百舌鳥古墳群周辺で3日、清掃ウォーキングが行われた。スタンプラリー形式を採り、参加した約140人は設定された約6キロのコースを、ごみを拾って回収

袋に入れながら歩いた。堺市内のロータリークラブ(RC)13団体が初めて主催。古市古墳群(羽曳野、藤井寺市)とともに世界遺産認定に向けた暫定リストに登録されている百舌鳥古墳群について、地元のRCとして楽しみながら認識を深める



ごみの回収袋を手に清掃ウォーキングをする参加者ら一堺市西区で

【土居和弘】



〈広告〉 毎日新聞朝刊 半2段 大阪南版／平成 23 年 4 月 24 日 和歌山版／4 月 24 日



Photo by Alyce Henson ©Rotary International カナダ発祥のPATC都市平和プログラム(青少年犯罪防止の人生相談・職業指導)は、チームワークと支援が基本要件です。肌色の違う四つの手が、がっちり握り合ってそれを象徴しています。

2010～2011年度 国際ロータリーのテーマ
地域を育み、大陸をつなぐ

**ロータリーは、
心と体で奉仕を實踐しています。**

▶お問い合わせは、下記まで◀



RI 第2640地区(大阪南部・和歌山)ガバナー **米田 真理子**
2010～2011年度ガバナー事務所 〒590-0021 大阪府堺市堺区本三国5丁目1番16C棟14号
TEL.072-224-2640 FAX.072-224-2650
(HP)<http://www.rid2640g.org> (e-mail)info@rid2640yoneda-g.org



〈記事〉 毎日新聞朝刊 和歌山版／平成 23 年 4 月 22 日



身体・知的障害や自閉症などの子どもたちと保護者が集まる海南たんぼぼの会（森山目久美会長）を海南東ロータリークラブ（谷脇長樹会長）が、カヌー乗艇体験に招待した。子どもたちは涼しい海風に包まれながら遊覧を楽しんだ。

3団体80人 カヌー体験

海南東RC招待

両団体は10年以上前から、バーベキューや花見などで交流してきた。4年前からは、障害者支援を続ける障害者カヌー協会和歌山支部（阪口吉史支部長）の協力も得て、和歌山マリーナシティや和歌浦でカヌーを体験。好評なことか



障害者カヌー協会などの協力で、カヌー乗艇を楽しんだ
海南たんぼぼの会の子どもたち＝浜の宮海水浴場で

ら、今年は会場を和歌山市毛見の浜の宮海水浴場に移して、3団体の約80人が参加した。

開会式で、同クラブの岸友子副会長が「交流が年々深まっていることは好ましい。良い天気にも恵まれたので、思いっきり楽しんでください」とあいさつ。約10艇用意されたカヌーに子どもたちは一人ずつ交代で、カヌー支部メンバーと一緒に乗って約60分沖合を回遊。マリーナシティや和歌浦などの景色も楽しみ、自身でパドルをこぐ子もいて、満足げだった。待っている間は砂遊びをしたり、浜辺で輪になって弁当を味わったり。森山会長は「毎年、子どもが楽しみにしている行事で、とてもありがたい」と話していた。【嶋谷泰典】